

2018年度留学補助金交付対象者

1) バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究

(多能性幹細胞、免疫/幹細胞治療、移植、再生医療、遺伝子治療、分子標的治療等の研究)

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
1	小杉 瑞葉	北海道大学 大学院医学研究院 血液内科	iPS細胞由来記憶NK細胞を用いた新規NK細胞治療法の開発
2	松尾 浩司	京都大学 大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科	ヒトiPS細胞由来の疾患モデルを用いた先天性免疫機能の活性化が与える骨形成への影響の解明
3	森 俊介	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 発生システム制御分野	多次元遺伝子スクリーニングとES細胞由来骨組織の分化誘導法から明らかにする2種の骨発生機構

2) バイオ技術を基盤とするゲノム機能/病態解析に関する研究

(ゲノムの機能、遺伝子疾患解析、疾患のエピジェネテクス、SNP解析、分子疫学等の研究)

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
1	磯島 豪	帝京大学医学部附属病院 小児科学講座	SOCS3を中心とした骨皮質化を制御する因子およびネットワークの解明
2	藤井 雅行	広島大学 医学部MD-PhDコース修了	血管形成におけるクロマチンリモデリング制御機構の解明
3	八木 正樹	東京大学 医科学研究所 システム疾患モデル研究センター 先進病態モデル研究分野	哺乳類の発生および疾患における新規メチル化酵素の特異的機能の解明
4	吉里 哲一	京都大学 大学院医学研究科 腫瘍生物学講座	造血幹細胞解析に基づいたクローン性造血の病態解明

3) 免疫／アレルギー／炎症の治療ならびに制御に関する研究

(免疫制御、アレルギー、炎症、自己免疫疾患、免疫不全、老化、サイトカイン／ケモカイン、免疫調整薬、生物学的製剤等の研究)

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
1	近藤 泰介	慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学教室	代謝リプログラミングによるステムセル メモリーT細胞の作製とがん免疫療法への 応用
2	篠田 紘司	九州大学 大学院医学研究院 神経内科学	多発性硬化症の革新的治療、抗CD20抗体 オクレリズマブによるB細胞除去療法の最 適化
3	野澤 智	横浜市立大学 大学院医学研究科 発生成育小児医療学	若年性皮膚筋炎の長期縦断研究～長期予 後からみた個別化治療の構築および合併 症予測
4	森本 侑樹	千葉大学 未来医療教育研究センター	新規病原性T細胞集団による痒み・くしゃ みなどの神経過敏症状の病態形成機構の 解析

4) 循環器／血液疾患の病態解析／治療制御に関する研究

(心疾患、脳血管疾患、血管系疾患、血液、糖尿病、高血圧、高脂血症、メタボリックシンドローム等の研究)

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
1	有馬 浩史	京都大学 大学院医学研究科 血液・腫瘍内科	B細胞リンパ腫の免疫逃避と腫瘍微小環境 の構築におけるB細胞受容体シグナルの役 割の解明
2	齊藤 聡	国立循環器病研究センター 脳神経内科	齧蝕原性細菌感染に起因する脳出血・認 知症の病態解明と革新的新規治療法の開 発
3	林 友鴻	神戸大学 大学院医学研究科 内科学講座循環器内科学分野	心不全における炎症を介したエピゲノム 制御機構の解明と新規治療標的の探索
4	藤野 剛雄	九州大学 大学院医学研究院 重症心肺不全講座	植込型補助人工心臓装着後の予後とQOLを 向上するための治療最適化に関する研究
5	宮地 康高	東京医科歯科大学医学部附属病院 糖尿病内分泌代謝内科	転写因子FoxO1の制御機構および血管内皮 機能における役割

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
6	村岡 直人	慶應義塾大学 医学部 循環器内科	発生における染色体高次構造の空間・時間的变化の障害と心疾患

5) 創薬・創剤の基盤に関する研究

(創薬標的分子の探索／機能解析／治療制御、薬物送達、薬物代謝酵素、トランスポーター、イオンチャネル、分子イメージング等の研究)

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
1	岡東 篤	千葉大学医学部附属病院 泌尿器科学	膀胱癌に対する次世代型キメラ抗原受容体T細胞療法の開発
2	山口 藍子	群馬大学 大学院医学系研究科 バイオイメージング情報解析学	効率的「抗体-薬物複合体」構築技術を活用した放射免疫療法の開発

6) 創薬とその臨床応用に関する研究

(薬物応答修飾因子の探索／機能解析、治療薬の探索／評価、医薬品の開発／評価、個別化医療、トランスレーショナルメディシン等の研究)

No.	氏名	所属機関名	研修テーマ
1	市村 典久	名古屋大学医学部附属病院 歯科口腔外科	針生検を契機とした乳癌微小環境変化の解明と予後改善への応用